

東京アカデミー 6つの取り組み

試験に合格・採用されれば、就職が目の前の公務員試験、看護師への道が一気に近づく看護学校受験合格。これまで多くの合格者を輩出してきた東京アカデミーでは、日頃から各受講生の生活態度も観察した中で、「合格者の生活態度における共通点」を見だし、それを新たな取り組みとして取り入れることとしました。「勉強は出来ても、人とコミュニケーションが上手く取れない」では、面接試験が必須の公務員試験、看護学校入試の突破にはなかなか近づけません。また遅刻の常習・連絡の不備、積極性や集中力の欠如は、たとえ試験に合格し社会人になったとしても人事として高い評価を得るのは難しいと言わざるを得ません。多くの合格者が身に付けてきたクセを早く習慣づけ、「一発合格」へのチケットを東京アカデミーで手に入れましょう！



講義に遅刻しない

- 約束 -

講義に遅刻すると、講義に遅れを取るだけでなく、他の受講生にも迷惑をかけます。このことを試験当日に当てはめてください。当然、試験時間は短くなり、気持ちも動転して力を発揮できません。30分以上遅刻なら試験を受けられない場合もあります。



欠席時は必ず連絡する

- 連絡 -

講義に欠席する場合は必ずスタッフに連絡をしましょう。講義の遅れ以外にも東京アカデミーからの大切な連絡が伝えられない場合があります。社会人になっての無断欠勤は大変嫌がられ、あなたへの信頼や評価も下がってしまいます。



質問・相談時は名前をハッキリ

- 伝達 -

質問や相談の時は、名前、在籍コースをハッキリ伝えてください。講師もスタッフもあなたの状況に応じてスムーズに話が進みます。公務員として仕事が始まれば、市民と接する際、必ず自分を名乗ることになります。



校内ではお互い挨拶をする

- 挨拶 -

コミュニケーションの始まりは挨拶からとも言われています。講師・スタッフに朝から元気に声掛けすると頭もスッキリして勉強も進みますと言っていた受講生も見事合格されていきました。



講義中の食事とスマホは禁止

- 集中 -

講義に出席しても、スマホをいじったり、居眠りや飲食をしていたら合格は遠のくばかり。東京アカデミーの講義は受講生を“試験合格”に導くための授業です。自分の将来のためにも集中して講義に出席しましょう。



模試・確認テストは受ける

- 挑戦 -

実力を確認する絶好の機会をしっかりと活かして“修正”し、不得意分野をなくしましょう。得点力がアップすれば合格も近づき、修正能力も社会人になれば必ず役立ちます。



※上記取り組みは、現在、関東8校および名古屋校の看護医療学校受験、名古屋校の公務員高卒程度試験受験の講座で実施中。以後、各校随時実施予定

